



平成 28 年 2 月 9 日
島根県立八雲立つ風土記の丘
担当：高屋
TEL：0852-23-2485
FAX：0852-23-2429

Google カルチュラルインスティテュート 公開について

八雲立つ風土記の丘では、「銀錯銘銀装円頭大刀」を始めとする歴史的資料を、Google カルチュラルインスティテュート で公開します。

このたび、Google カルチュラルインスティテュートとの協力により、八雲立つ風土記の丘が収蔵する 50 件を超す歴史的資料が、世界のどこにいてもオンライン上でご覧いただけるようになりました。これにより、「見返りの鹿埴輪」及び当館のその他多くの収蔵品が、google.com/culturalinstitute/collection/yakumotatsu-fudoki-no-oka?hl=ja で楽しみいただけます。

1. 超高解像度で肉眼では見えないような作品の細部まで鑑賞

カルチュラルインスティテュート史上最高の解像度で作品の撮影を可能にした「ギガピクセルテクノロジー」により、松江市出身の画家・木村義男による「くにびき」がディテールまで、詳細にご覧いただくことができるようになりました。肉眼では見られない細部の筆づかいまで、近づいて鑑賞することができます。

2. ストリートビューによる館内のバーチャルツアー

八雲立つ風土記の丘展示学習館館内をストリートビューでご覧いただくことができます。気になる作品をクリックすると、作品の詳細や高解像度画像が表示されます（※高解像度画像は、カルチュラルインスティテュート上で画像が公開されている場合に表示されます）。館内のストリートビューは、美術館等の撮影用に特別に設計したストリートビュートrolleyで展示室を 360° 撮影しています。撮影した画像をつなぎ合わせることで、奈良時代の復元模型を含む、さまざまな展示室のバーチャルツアーが可能です。

3. オンライン展示

公開したオンライン展示では、八雲立つ風土記の丘の学芸員が厳選した作品 55 件がご覧いただけます。是非、幾多の古墳や遺跡が集まった古代出雲文化発祥の地の歴史的資料をお楽しみください。

オンライン展示で閲覧可能な主な収蔵品は以下のとおりです。

- 銀錯銘銀装円頭大刀（岡田山銘文入大刀） …… 岡田山 1 号墳（松江市）
- 見返りの鹿埴輪 …… 平所遺跡窯跡（松江市）
- 力士埴輪 …… 石屋古墳（松江市）

■八雲立つ風土記の丘 について

古代出雲文化発祥の地であり、岡田山古墳群や出雲国府跡など島根県内随一の遺跡・古墳の密集地です。全国で6番目の風土記の丘として、昭和47年にオープンしました。館内では周辺から出土した考古資料を中心に展示しています。史跡公園内には、竪穴式住居や奈良時代の掘立柱建物が建ち、『出雲国風土記』に登場する植物を集めた風土記植物園もあります。

【お問い合わせ先】

島根県立八雲立つ風土記の丘

〒690-0033 松江市大庭町456 TEL 0852-23-2485 FAX 0852-23-2429

(ホームページ) <http://www.yakumotatu-fudokinooka.jp>

■Google カルチュラルインスティテュートとは

[Google カルチュラルインスティテュート](https://www.google.com/culturalinstitute/) は、世界各地の美術館や博物館等とのパートナーシップにもとづき、人類の多様な文化遺産に世界中のユーザーがインターネットで簡単にアクセスできるツールの開発・提供に取り組んでいます。これまでに、1,000を超える美術館や博物館がGoogle カルチュラルインスティテュートに参加し、20万点を超える美術作品をはじめ、600万点以上の歴史的資料、文献、写真、ビデオ等が公開されています。

<https://www.google.com/culturalinstitute/>